

第4章 本市における学校教育の課題等の整理

1 本市における学校教育の課題整理

第3章で述べてきた内容等を踏まえ、本市学校教育を推進する上での課題について、以下のように整理しました。

〔基本目標①〕 成長し続けるための基盤を培う

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図るとともに、1人1台端末などのデジタル機器の効果的な活用や学習データの効果的な活用を探りながら、質の高い学びの実現を図る必要があります。
- ・ 小学校高学年における教科担任制の実施方法等について検討するなど、導入に向けた取組を推進する必要があります。
- ・ 体育・保健体育における指導を一層充実させるとともに、各種検定の実施や外遊びを奨励するなど、教育活動全体を通して児童生徒の運動機会を創出する必要があります。
- ・ 「宮・未来キャリア・パスポート」の更なる活用など、将来の夢や目標をもたせるための取組を推進する必要があります。

〔基本目標②〕 未来を生き抜く力を養う

- ・ 脱炭素社会や情報社会の一層の進展等に係るSDGs達成への貢献等、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の向上を図る必要があります。
- ・ GIGAスクール構想の実現に向け、教育活動全体で1人1台端末を有効に活用するとともに、自律した情報の使い手となるための教育を推進する必要があります。
- ・ デジタル機器を効果的に活用するなど、実施方法や内容を検討しながら、英語力の向上を図るとともに、多様な文化に触れることができる機会等を創出する必要があります。

〔基本目標③〕 多様な児童生徒の状況に応じた指導・支援を充実する

- ・ 学校、家庭はもとより、地域、関係機関が連携しながら、総合的な不登校対策の強化を図る必要があります。
- ・ 1人1台端末や学校以外の多様な教育機会の場を活用するなど、不登校児童生徒の状況に応じた支援を行う必要があります。
- ・ いじめや虐待、ヤングケアラーや「性的マイノリティ」等に適切に対応するとともに、特別な配慮を必要とする児童生徒や外国人児童生徒へのデジタル機器の効果的な活用など、児童生徒の様々な状況に応じた指導・支援を行う必要があります。

〔基本目標④〕 信頼される教職員を育て、学校のチーム力を高める

- ・ デジタル機器を活用した業務の効率化や勤務時間の適正化など、学校における働き方改革を推進するとともに、教職員の資質・能力の向上を図る必要があります。

〔基本目標⑤〕 地域とともにある学校づくりを進める

- ・ 保護者及び地域住民から幅広く学校運営等に関する意見を聴取しながら、地域とともにある学校づくりを推進するとともに、小・中学生の交流活動や幼児教育施設と小学校の教職員同士の相互理解を深める取組を行うなど、各種機関の連携・接続に係る取組を推進する必要があります。

〔基本目標⑥〕 新しい時代にふさわしい教育環境を整える

- ・ 学校のデジタル化を進めることにより、GIGAスクール構想やデジタルトランスフォーメーションを推進するとともに、施設の老朽化対策に加え、快適性やバリアフリーなど多様化する社会的ニーズにも配慮した施設・設備の整備を図る必要があります。

2 本計画と関連する計画や制度等との関係整理

本計画の策定にあたり、関連する諸計画や制度等について、本計画との位置付けや関係性を見直し、より一体的に取り組むことができるよう、以下のように整理しました。

「小中一貫教育・地域学校園」制度について

- ・ 「小中一貫教育・地域学校園」制度は、本計画の基盤として位置付けられており、各取組が本計画の施策・事業として位置付けられていることから、本計画と「小中一貫教育・地域学校園」制度の取組との関連を示し、一体的に取組を進める必要があります。

G I G Aスクール構想について

- ・ G I G Aスクール構想の実現に係る取組は、各基本目標における施策・事業の活性化に資するものであることから、本計画の施策・事業との関連を示し、一体的に進める必要があります。

宇都宮市外国人児童生徒教育推進計画について

- ・ 本計画の下位計画である「宇都宮市外国人児童生徒教育推進計画」については、各種施策・事業が順調に進められ、外国人児童生徒等に対する支援体制が十分に整い、計画策定当時の所期の目的は達成されたこと、また、「英語教育・国際理解教育の充実」や「多文化共生の理解促進」など、本計画の施策・事業と関連が深いことから、各種施策・事業等を本計画の中で一体的に取り扱う必要があります。

宇都宮市学校教育スタンダードについて

- ・ 本計画を踏まえた「目指す児童生徒の姿」や「各学校が共通して取り組む内容」を「第2次宇都宮市学校教育スタンダード」として示すことによって、各学校における取組を推進し、本市が目指す学校教育の具現化を図ってききましたが、本計画の施策・事業のうち、学校が取り組むことを整理して「第2次宇都宮市学校教育スタンダード」との一体化を図り、学校が取り組むことを本計画の中で明確に示すことで、取組の一層の推進を図る必要があります。